

平成 29 年 7 月 24 日

会員各位

森林部門技術士会会長 根橋 達三

研究例会（森林環境部会）の開催について（ご案内）

国民の森林へ行った目的を世論調査でみると、「すぐれた景観や景色を楽しむため」が最も多くなっています。一方、森林の現状は、樹木の生長により見通しが遮られ良好な森林景観を眺められなくなっています。この状況を打開するためには森林景観整備についての理解を深め、実践することが必要です。

講演では、景観整備の基本的なこと、すなわち、①景観とは何か、②よい眺めとは何か、③景観整備とは何か、④景観整備は何に基づいて行えばよいのか、などについて比較写真等を使用して分かりやすく説明していただきます。また、それらの説明に対応した森林景観整備（森林景観づくり）のやり方についても、そのポイントを説明していただきます。

広く皆様の参加をお待ちいたします。

1. 日時 : 平成 29 年 9 月 15 日(金) 15:00～17:00
2. 場所 : 日林協会館（東京都千代田区六番町 7）4F 中会議室
会場のアクセス : http://www.jafta.or.jp/contents/gaiyo_chizu/1_list_detail.html
3. 演題 : 森林景観整備の考え方と実践
講演者 : 由田 幸雄（森林部門技術士） 日本特用林産振興会企画課長
4. 参加費 : 無料 (会員以外の参加も歓迎します)
5. CPD : 森林分野 CPD、および日本技術士会 CPD の対象となります。
6. 参加申込 : 森林部門技術士会事務局 (阿黒) まで
E-mail: shin-gi@forest-pro.jp Tel: 03-6737-1231

以上